

心ふれあい SA吹田通信 第114号

発行 SA吹田事務局 〒564-0032 吹田市内本町3丁目3番33号 TEL 06-6382-1872
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.htm>

第2回SA吹田社会見学 キューピー株式会社伊丹工場

吉川 誠 (高大1期)

ブロック部会として第2回 社会見学 (キューピー株式会社 伊丹工場)を企画し、17名のご参加を頂きました。工場見学は最初に担当の方から会社概況説明・PRビデオによる説明を聞いた。

マヨネーズの原料は卵黄に酢と植物油を混ぜて作るそうだ。キューピーマヨネーズにはキャップの色(赤・白・桃・橙・黄色・緑)の違う6種類のマヨネーズがあるそうだが、小生は赤色しか知らなかった。卵の年間消費量の約1割がマヨネーズの原料として消費される。伊丹工場では業務用から弁当に付ける子袋までおよそ100種類を製造している。

1日の製造量は200トン、25メートルプール1杯分に相当する。卵白はケーキやかまぼこの材料となり、うす皮は化粧品、殻はチョークやビスケットのカルシウム分として使われ捨てる部分はないと言う。製造工程の見学となり最初はマヨネーズの原料である卵を機械で割る割卵工程を見学、洗浄された卵がコンベアーに流れ

てくると機械で割られて行く、1分間に600個のスピードで卵が割られて、卵黄・卵白・殻とに自動的に分別されて行く。割卵機械の模型を使った説明もありました。次に容器に充填される工程を見学、密閉されたボトルの口部分を切り充填袋詰めされるのだが少し遠くてよく分からなかった。

見学後の質疑応答になると、カロリーを抑えた商品はどうしてカロリーを抑えるのですかとこの質問の答えは油の量を減らす、商標であるキューピーはどのような意味があるのですかとこの質問の答えは創業当時のアメリカで大評判であったキューピー人形を採用して子供たちから大人までに新しい調味料としてのマヨネーズを知ってもらう事が理由であったそうだ。1時間半の工場見学も無事終了いたしました。

ブロック部会としては会員の皆様に気楽に参加して頂ける行事を次回も企画したいと思います。



(財)吹田市健康つくり推進事業団主催

リズム体操&ダンスフェスティバルに歌体操で参加

藤川 安高 (19期)

11月11日(日)北千里体育館において開催され、「イン吹田いきいき歌体操グループ」と「さくら」の2グループが参加した。この催しは毎年行われ第26回を迎えている。リズム体操やダンスを小さい子から高齢者までが一同に会して



演技を行う。広い体育館のスペースで元気に演技し特に小さな子供の動作には感動を覚えます。デモンストレーションで大阪天水連がゲストで阿波踊りを披露、一応の見せ場あったのち会場の皆と阿波踊りの練習をして盛り上がった。

**第89回「花と緑のフェア」手づくりおもちゃ**

2012年10月20日(土)21日(日)午前10時～午後4時まで江坂公園にて第89回「花と緑のフェア」が開催され、「手作りおもちゃ」は21日(日)に参加しました。

好天に恵まれ、公園には朝早くから沢山の植木や鉢花、吹田産の農産物、吹田市内で活動するグループが準備を始めていました。今年は例年と違って、花苗や土の配布はなくなり、スタンプラリーで各コーナーを回って6個スタンプを集めると、景品の花苗が貰えるという方式に変わっていました。「手作りおもちゃ」のテントの周りには午前10時前から子どもたちや家族が集まり始め、大賑わいになりました。従来のおもちゃや新作おもちゃなど17種類を準備し、スタッフは子どもたちに対応しました。来場者の出足が早かったせいか、午前中に材料が品切れになったところも出て、予想

小北 月子 (13期) を上回る人出となりました。

昼食タイムの後、午後子どもたちの姿は絶えず、終了時間ぎりぎりまでテントの周りには人だかりが出来ていました。かざぐるまを持って駆け回ったり、紙コプターやひこうきを飛ばしたり、蛙をケロケロ鳴かせたり、作ったおもちゃで遊ぶ子どもたちの歓声が、公園のあちらこちらに聞こえました。午後3時過ぎには、手持ちの材料がほとんど底をつき終了となりました。緑の木立の中で、子どもたちと一緒におもちゃを作り、子どもたちの笑顔に癒され、充実した1日を過ごすことが出来ました。参加されたスタッフの皆様お疲れさまでした。スタッフ14名、おもちゃ17種類おもちゃの数1082個



千里高校シニア交流昼食会に参加して

松森一夫（高大2期）

竹細工講座の返礼として、一年生の「日本の正月料理を知る」というテーマで開かれた調理実習に招待された。15日・16日の両日に各8名の参加である。勿論「料理の本質を知る」「素材を生かした調理方法を学ぶ」授業であるが生徒は皆良くレシピに沿って作り上げ、料理経験のない男子、母の手伝いもままならぬ女子などではあるものの、汗しての真剣な現場風景に足を踏み入れた。立ち昇る湯気の中、先生の通る

声での指示を聞きながらチームワークで動き作り上げていく生徒たちの姿に感銘を受けた。共同作業の出来栄はまずまず「オイシイ！」と言ってやりたい。各々の竹箸を見ると「箸にも棒にも」というが講座から一度も手を加えず大切に今日まで保管していた事が判る、20分程度の経験の無い削り作業では仕方が無い事だろうか。来年に向けて又新たな技法を考え共に完成度を味わいたい



第2回大阪マラソンのボランティア活動

金馬 弘昌（国際20期）

11月25日大阪マラソンのボランティア活動に、SA吹田より15名が参加しました。ボランティアとしての仕事はランナーへの給水で、場所は御堂筋本町と心斎橋の中間・南船場3丁目。朝7時40分集合、8時前より御堂筋に机を長く繋ぎ、何百もの紙コップを並べ、注水して置きます。いっときは大忙しでした。外人を先頭にいよいよ

ランナー登場。初めは快走の人から段々足が重くなるランナーの流れとなり。苦しそうな表情にボランティアが頑張れと声援を送ると、笑顔で手を振る人も多くマラソンを楽しんでいる雰囲気でした。折角並べた給水は、誠に不人気でした。ボランティアに参加の皆様お疲れ様でした



ふれあいSA吹田のブログの原稿募集しています

各部会活動などの、原稿と写真はいつでもメールでお送り下さい、即時にWEB公開致します。

原稿の送り先：広報部 田原美佐穂

メール：misaho-9252@k7.dion.ne.jp

心ふれあいSA吹田ブログのアドレスは

<http://cocorosasuita.blog91.fc2.com/>

心ふれあいSA吹田ホームページからもリンクしてます



SA吹田 活動予定

SA吹田全般	時間	内容	担当	場所
12月14日(金)	10:00~12:00	役員会	金馬弘昌	亥の子谷コミセン
12月12日(水)	13:30~15:00	おもちゃ部会	笹原義正	総合福祉会館
12月12日(水)	15:30~17:30	おもちゃ部会忘年会	笹原義正	ラ・ブランシェ(予定)
12月17日(月)	10:00~12:00	歌体操部会	西村秀子	千里市民センター多目的1
12月27日(木)	10:00~12:00	ブロック部会/印刷	広報	亥の子谷コミセン
おもちゃづくり	時間	内容	担当	場所
		休会		
国際交流	時間	内容	担当	場所
12月6日(木)	10:00~13:30	小学生と外国人の交流授業	渡辺	千里新田小学校
12月10日(月)	10:00~13:30	小学生と外国人の交流授業	田原	千里第三小学校
高齢者ケア	時間	内容	担当	場所
12月8日(土)	14:00~15:00	歌体操	加藤昌子	グループホーム「たんぼぼ」
		休会		弘済院第2特養
12月26日(水)	14:00~15:00	歌体操	船田弘子	スローライフ千里
福祉部会	時間	内容	担当	場所
12月3日(月)	13:25~15:15	高齢者疑似体験	見並泰男	東山田中学校
12月5日(水)	13:25~15:15	高齢者疑似体験	見並泰男	東山田中学校
12月10日(月)	14:25~15:15	高齢者疑似体験	見並泰男	東山田中学校
市民塾関係	時間	内容	担当	場所
12月4日(火)	10:00~12:00	歌体操市民塾	加藤昌子	千里市民センター多目的2
12月18日(火)	10:00~12:00	歌体操市民塾	加藤昌子	千里市民センター多目的2

☆編集後記

晴天に恵まれて盛り上がった大阪マラソン、3万人のランナーと8千人のボランティアだったそうです、ランナーもボランティアの皆様もお疲れさまでした。K

